

の停止(3) 事務所内の自治制度
 十三、選挙人會官制選挙人會等の停止
 十四、女子選挙の自主化

八、選挙部報告

部長 鈴木茂三郎

一、選挙部の事務に関する件、七月二十九日部員を任命し八月四日「通達」第一號を發した。黨所屬の議員に関する調査を議會對策部との協力のもとにすゝめて來たが一部を除いて調査は完了した。選挙部委員會の構成並に活動は未だ充分とはいへない、黨大會後、強力なる組織をつくる必要がある。

なほ、選挙事務に関する重要な案件としては、手續又は報告に関する事務統一に関する問題がある。

現在までの實績によれば候補者の選定には先づ選挙區に於ける黨組織の機關黨大衆の意志を反映せるところの決定を見た上で、聯合會を経て本部に公認を要求されて來てゐる。これは手續としても正しい。しかし公認を求めぬ群類には(1)候補者の氏名のほか、年齢職業(2)候補者の黨機關に於ける位置、(3)候補者の一般的並に選挙経歴(4)選定に関する各機關の討論、議決の

要項の記録等は少くも絶対必要である。

また選挙後、直ちに(1)各候補者の得票數(2)黨候補の演說會狀況—回数聴衆實數、注意、中止、演說者數等—(3)選挙費用概算(4)戦績に関する自己批判等を黨本部選挙部に送達しなければならぬ。

かゝる事務的な事項について、選挙部はこれを統一する任務を怠つたことは遺憾である。

二、選挙闘争の戦績に関する件

(1) 合同後我黨が選挙闘争に参加したのは(一)町村議員に於ては宮城、東京の補缺、岩手の改選(二)市會議員に於ては大阪市の再選挙、函館、川越の改選(三)府縣議員に於ては大阪府、栃木縣の補缺の選挙並に所得税調査委員選挙等である。

我黨候補の戦績は左表のとほりである。

(一) 町村會議員選挙

投票日	我黨候補
宮城縣丸森町 議員數 立候補者數 氏名	當落 位 得票數
八月四日	四人 七八八 岩手 一郎(補缺) 當選 位 一三三票
東京府六傳町	
八月四日	五人 安部晴藏(豆蔲座) 大點第二位 一四八票

またこれらの選挙闘争は、川越市議戦が川口支部の強力なる援護のもとにおこなはれた特殊地域を除けば選挙區に於ける黨の組織大衆を主力として戦はれてゐる。

選挙結果

九月三日 選挙 選挙區(一) 第一位 不明

(二) 市會議員選挙

大阪府西淀川區
 九月五日 一人 五人 八木市(阪一) 大點第二位、七〇八
 關市
 一〇月二十九日 六四人 關本雄太郎(東進) 大點第三位 一六九票
 川越市
 二月一日 三〇人 三八人 治田盛一(東進) 當選第八位 三三票

(三) 府縣會議員補缺選挙

栃木縣那須郡
 二月五日 一人 三人 村松啓(東) 當選一位、四九八票
 同方野郡
 二月五日 一人 三人 上野二郎(東) 當選二位、七八八票
 大阪府府區
 二月六日 一人 三八三 原清治(前村) 大點第一位 四四九票

(四) 所得税調査委員選挙選挙

東京府葛飾区 氏名 當選得票數 補缺委員當選得票數
 一〇月一日 宇野信太郎 當選 一〇二票 當選 二四四票

(2) 闘争に於ける活動の一般的状态は次ぎの如くで、演說會に對する聴衆即ち無産大衆の動員成績は大體良い。

投票日

投票區

我黨候補

宮城縣丸森町 議員數 立候補者數 氏名 當落 位 得票數

八月四日 四人 七八八 岩手 一郎(補缺) 當選 位 一三三票

東京府六傳町

八月四日 五人 安部晴藏(豆蔲座) 大點第二位 一四八票

またこれらの選挙闘争は、川越市議戦が川口支部の強力なる援護のもとにおこなはれた特殊地域を除けば選挙區に於ける黨の組織大衆を主力として戦はれてゐる。

演說 聽衆動員數 選挙費 本部應費

高野縣 町議 一回、一、〇〇〇人 三圓 ナシ

大阪府 市議 同 麻生彌生及關西事務

函館市 同 一九回 三、五〇〇人 一九〇圓 加藤助十、阿部茂夫、鈴木茂三郎

川越市 同 一回 四、〇〇〇人 二〇七圓 輪壽肥長、淺沼權次郎、阿部茂夫、鈴木茂三郎

栃木縣 縣議須部 七九回 八、五四六 六七二圓 麻生彌生、關田宗司、芳賀 四九回 九、九九六 平野學、阿部茂夫、關西事務局及び鈴木茂三郎

大阪府 府議 同 關西事務局及び鈴木茂三郎

(3) 他の無産政黨との對立のない選挙は、宮城、岩手の町村議員大阪、栃木の府縣會議員並に東京府下の所得税調査委員選挙であつて、その他は對立候補を持つた。

對立選挙區にあつては、我黨の基礎強大なる東京府町議及び大阪西淀川區市議の選挙闘争は社民黨を撃したが函館、川越の市議選挙には惨敗した。